

2022-23 年度 RI 会長 ジェフアー・ジョーンズ (カナダ: ウィンザー・ローズランド RC) 第 2820 地区ガバナー大野治夫 (つくば学園 RC)

国際ロータリー 第2820地区(茨城) 第1分区 日立港ロータリークラブ週報



2022. 11. 24
第 2034 回例



会長 山口憲生 会長I/OT 鈴木崇久 幹事 佐藤泰子

- 事務局 日立市大みか町 2-28-5 渚会館 TEL 0294-53-6411
- 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
- 例会場 美かの 日立市大みか町 6-14-12

12 月は疾病予防と治療月間です

会長挨拶 山口憲生 会長

今日は、夜間例会です。一言卓話は、小松茂一会員です。小松会員の出席は久方ぶりで、ご本人は欠席の多さに卓話を遠慮されていたのですが、佐藤邦裕直前会長のたつてのお願いで承諾されました。なお、出席率について申せば、最近の RI の動向として出席率報告をやめるなど出席率へのこだわりが緩くなっています。確かにロータリーの目的から見て、出席率絶対主義は手段と目的をさかさまにするものです。ですから今日のご出席を仲間として歓迎し喜びたいと思います。また、小松さんは小川市長と同級生ですので後援会の南部支部代表をされています。小川市長がいずれ勇退の暁にはぜひ日立港ロータリークラブに誘ってもらいたいと思います。

話変わって、茨城キリスト教学園中学校コーラス部が全国合唱コンクールで見事金賞に輝いたニュースをお伝えします。今年の N コン (NHK 合唱コンクール) では残念でしたが、ユーチューブで聴きますと少ない人数ながら見事なハーモニーで観衆を魅了したようです。

このように私たちの周りに「よいこと」が起きていますので今日の夜間例会も大いに楽しみたいと思います。

出席報告 五来美奈 副 SAA

会員数	出席数	出席率
35	20	60.61%
出席免除者数	前回訂正	合計出席率
4(本日2名出席)	13	100.0%

本日の食事メニュー：宴会料理

夜間例会報告 山口憲生会長

今日は、久しぶりの夜間例会です。しかも 3 年ぶりに例会出席の小松茂一会員の一言卓話とあって会場は始まる前からざわついた様子。小松会員の前の席には島田洋次会員。島田会員の出席も最近とみに多くなっています。五来美奈副 SAA の司会で夜間例会スタート、山口会長の例会挨拶(小松会員歓迎のあいさつ?)の後、いよいよ小松会員の一言です。いかにも小松茂一さんらしい口調で、コロナ禍の元の生活をユーモアたっぷりに話しました(内容は別掲参照)。懇親会は今野親睦委員長の司会。岩田会員の乾杯の後、懇談に入るや小松さんの席の周りに五来美奈、佐藤泰子会員らが迫り、地元町内のことやそれぞれのご主人やご親戚、先輩後輩の話に興味津々。また日本酒の銘酒(森嶋酒造の山田錦純米吟醸ほか)が何本か出て小松さんのメートルも上がり、鋤柄会員から酌を受けたときは、もっと出席するよう強要?され、出席を約束してました。そんなこんなで時間のたつのも忘れ会員同士あちこちで談論風発。やがて中締め時刻。中締め役は先ほどの鋤柄会員。勝山方式の 1 本締めで一斉に締めました。

実は夜間例会の写真撮影につき、久々の夜間例会の興奮の所為か、誰も気を回すことなく進行したので、本稿をもって様子を察していただきたく出稿(撮影依頼を忘れた山口がお詫びの為)しました。

本日のプログラム

一言卓話 小松茂一 さん

こんばんは。3 年ぶりに例会出席しました小松と申します。よろしくお願ひいたします。顔も見

たことがないと思う方が多数いると思います。3年以上前から会員だった方は、そういえば見たことがある顔だと思い出したと思います。今回は事務局の中野さんと直前会長の佐藤邦裕さんに口説かれ、恥を忍んで出て来ました。一言話してくれと言われても思い浮かびません。

私は神社やコミュニティセンターの体育関係の役員を長年務めておりますが、コロナ禍のためにほとんどの行事が中止になってしまいました。また、70年以上生きておりますが、コロナウイルスが人の性格まで変えるとは思いませんでした。コロナ禍前は一月に何回かは夜の街に出ないと眠れなかったのですが、最近はお出るのがおっくうになってしまいました。取引先の会社からは、「うちはお宅一軒だけなので、コロナ感染者だけは出さないように十分気を付けてください」と釘を刺され、ストレスが溜まってしまいました。私もコロナ感染者と発病する一週間くらい前に一緒に食事をして、あわや濃厚接触者になりかかりました。

それからはコロナ臆病になってしまいました。

コロナ禍になる前は町内の口の悪い会長さんが一番の恐怖でしたが、今は会長さんよりコロナウイルスの方が怖いです。最近はお祭りもなく会う機会もないので助かっています。

私は2ヶ月前に5回目のコロナワクチン接種をしました。5回とも副作用はなく終わりました。一日も早くマスクをしない生活ができるよう願っております。つまらない話で申し訳ありません。ご清聴ありがとうございました。

日立港ロータリークラブ

2022. 11. 17
第 2033 回例

会長挨拶

山口憲生 会長



今日は、ロータリーがらみで最近あったことについてお話しします。

11月2日(水)、下館ロータリークラブに鈴木稔前ガバナー補佐とともにメーカーキャップをしてきました。

新井和雄直前ガバナーが、ロータリー活動、特に昨年、世界のロータリーが一斉に海岸清掃を実施したこと、ウクライナのロータリークラブ(地区)

へ直接支援活動をしたことなどをテーマにした論文で博士号(早稲田大学)を取得されたお祝いの特別例会(お昼のパーティー)でした。ロータリー活動が学術論文になるほど高く評価されるテーマであること、また新井直前ガバナーが、その論文が成るについて若いころからの人間関係が重要だったというスピーチをされ、その中で小生との縁(1998年まで日立メディコシンガポールの役員でおられ、小生も日立製作所計測器事業部(医療機器製造)に一時在籍した縁。ただし重複は無し。)に触れられ、これらはロータリーなればこそと、感じられました。

11月13日(日)、「ひたちジュニア弦楽合奏団」の30周年記念定期演奏会を鑑賞しました。五未美奈会員の次男雄斗さんがヴィオラで出演するので誘われたからですが、合奏の響きの素晴らしさに感動しました。バイオリン教室のおさらい会程度?に考えていた小生には先入観を改めさせた演奏会でした。つけても、このような演奏会はもっと多くの人々に聴いてもらうべきです。応援し、ファンを広める(例えば分区各クラブにPR)こともロータリー活動になるのではないのでしょうか。

以上2つの話題でした。

例会報告

開会点鐘 山口憲生 会長
R ソング 「我等の生業」

本日のビジター紹介

山口彰二 SAA

米山奨学生 ハニフさん
ようこそいらっしやいました。

出席報告

山口彰二 SAA

会員数	出席数	出席率
35	20	62.50%
出席免除者数	前回訂正	合計出席率
4(本日1名出席)	12	100.0%

本日の食事メニュー：かつ丼

にこにこBOX 報告

山口彰二 SAA

【ご芳志を頂いた方からのコメント】

- 笹尾光さん…今月でゾロ目の66歳! 次のゾロ目まで頑張りマス。
- 佐藤邦裕さん…11月25日で43年になります。仕事も家庭も妻任せ。先立つことだけは勘弁

してください。お互い健康に気を付けてこれからもよろしく。

目標 1,266,000 円

本日のご芳志 5,000 円

トータル 557,000 円

幹事報告

佐藤泰子 幹事

【受信書簡・メール】

- ・メルボルン国際大会日本人親善朝食会の案内
- ・ハイライトよねやま 272 号

委員会報告

【笹尾光さん】

クリスマスツリーの点灯式のお知らせです。11月28日(月)17時から、茨城キリスト教学園正門内広場で行います。吹奏楽やコーラスを行った後にクリスマスツリーが点灯されます。また12月17日(土)は礼拝堂で学園クリスマスが行われます。

興味のある方はぜひご覧になってください。

【米山記念奨学会委員会 古川英希 委員長】

10月は米山月間ということで皆さんに特別寄付のお願いをしました。今年度の米山寄付の目標は1人/25,000円です。5,000円は会費の中から寄付しますので特別寄付は20,000円となります。まだ目標額に達していませんのでご協力をお願いします。

12月15日(木)忘年例会(クリスマスパーティ家族懇親会)の実施が理事会で決まりました。

当日の日中に行っている恒例のクリスマス例会ゴルフコンペのご案内を皆さんにお送りします。

【山口憲生会長】

今野親睦活動委員長は本日休みなので、11月27日(日)日帰り家族親睦会バス旅行は大型バスを手配しましたが、現在の参加者が9名という状況から今回の親睦会は中止とし、職場見学会などに併せて親睦会を行うことを会長、幹事、会長エレクトで決定させていただきました。11月27日(日)の親睦会は見送りすることにご了解頂きたいと思ひます。

米山奨学金の交付

山口憲生会長から11月分米山奨学金を交付しました。



ハニフさん挨拶

皆さん、こんにちは。茨城大学のハニフと申します。今日は奨学金を頂き誠にありがとうございます。晩秋を迎え、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。本日は私の近況について少しお話させていただきます。先月の22日に米山記念奨学生の最後の日本文化体験研修に参加しました。笠間稲荷神社で着物を着て、お茶道の体験をすることができました。着物を着るのは初めてでしたので、助手から着物の着方や着物の色々な種類について教えてもらいました。そして、江戸千家茶道の体験でもお茶の作り方を鑑賞して、お茶を飲みながらお菓子も食べて美味しかったです。最後に、神社周辺に着物で街歩いて、色々写真を撮りました。その日は日本での生活で一生の記念になりました。以上、私の近況につきご報告申し上げます。ありがとうございました。

本日のプログラム

私と RC

岩田秀邦 さん



私が日立港 RC に入会したのは昭和56年(1981)42歳の時でした。今年で37年になります。その頃は会員が50名くらいだったと思います。例会プログラムの会員卓

話は2～3年回って来ないので、大西源一さん(名誉会員)が会長で私がプログラム委員長の時に、何とか早く会員が例会で話をする機会を作ろうと「3分卓話」(私の一言)を考えました。会員の身近なこと、孫ができた、妻と旅行に行ってきた、ホールインワンをした等話すだけ。今は「私と RC」と変わり、少々長く感じますが、これはこれで良いと思います。

37年のロータリー期間で多分14～15名の方が亡くなりました。それだけ自分も年を取ったのかとつくづく思います。私の子どもより若い会員が多くなりました。若い会員が増えることはクラブとしても良いことです。私も足腰が動くうちは頑張っていきたいと思ひます。迷惑を掛けることもあると思ひますがよろしくお祈りします。

会員卓話

神山靖基さん

『「ジョブ型人事マネジメント」について』



本日は、日立製作所が目指す「ジョブ型人事マネジメント」についてお話をさせていただきます。

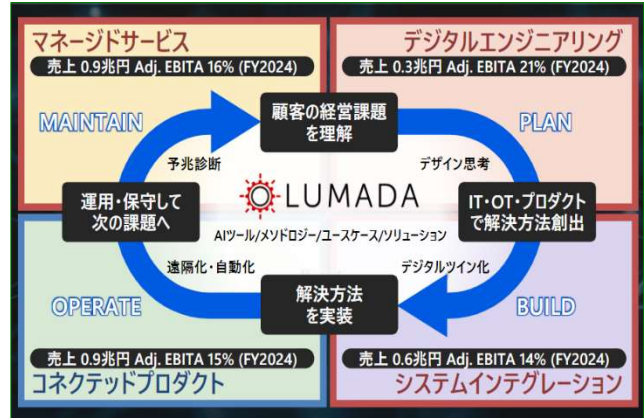
1. 日立の概要

日立は 1910 年、久原工業所の日立鉱山付属の機械修理工場として、茨城県日立市にて創業しました。会社組織としての設立日付は 1920 年ですが、多くの場合、創業の方 1910 年を用います。創業の精神「和」「誠」「開拓者精神」は、「優れた自主技術・開発を通じて社会に貢献する」という企業理念と共に、日立グループ共通の価値観 VALUE として全ての社員の間で共有されています。2021 年度の連結決算は、売上収益は 10 兆 2,646 億円、調整後営業利益は 7,382 億円。連結従業員数は 368,274 人、うち海外人員は 57% にのびります。又、連結子会社数は 871 社中、82% が海外となっています。

日立グループの事業の目指す方向性と対処すべき課題について説明します。日立は、2024 年度までの中期経営計画である「2024 中期経営計画」を策定し、社外発表させていただきました。この中で日立が目指すのは、プラネタリバウンダリー（地球の限界）を超えない様に地球環境を守りつつ、社会の一人一人が快適で活躍できるウェルビーイング（人々の幸せ）が保たれた、サステナブルな社会の実現です。

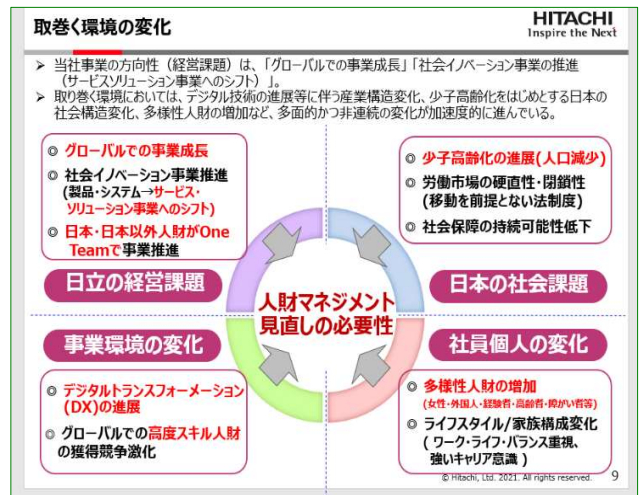


日立はこのような社会を実現するため、「グリーン」「デジタル」「イノベーション」の3つを成長の柱としてグローバルな成長を目指します。デジタル戦略では、顧客の経営課題を理解したうえで、その解決方法を設計・実装し、運用・保守するとともに次の解決に取り組むという顧客との価値協創のサイクルを、データ分析や AI といったデジタル技術を活用して構築していきます。



2. 人財マネジメント転換の背景（取り巻く環境・事業面からの必要性）

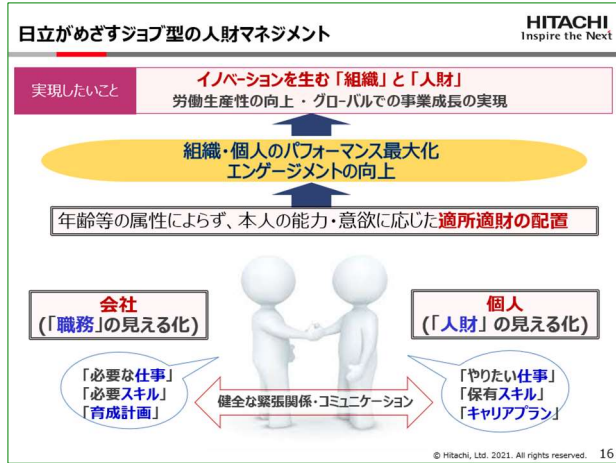
日立を取りまく社会情勢は刻一刻と変化しており、それに伴い、経営環境も変化し、グローバル市場で勝ち抜くために、社会イノベーション事業を推進していく必要があります。それらを推進していく上で、グローバルな適所適材を実現し、必要な能力・スキルを従業員が自律的に獲得しようとする、多様な人財が One Team で業務を遂行することが重要となってきます。その為に日立は、会社と個人双方がより高い創造性や労働生産性を発揮する為に、メンバーシップ型からジョブ型へと転換を図り、多様な人財が活躍できる組織へと変わっていかうとしています。



3. 日立が目指すジョブ型人財マネジメント

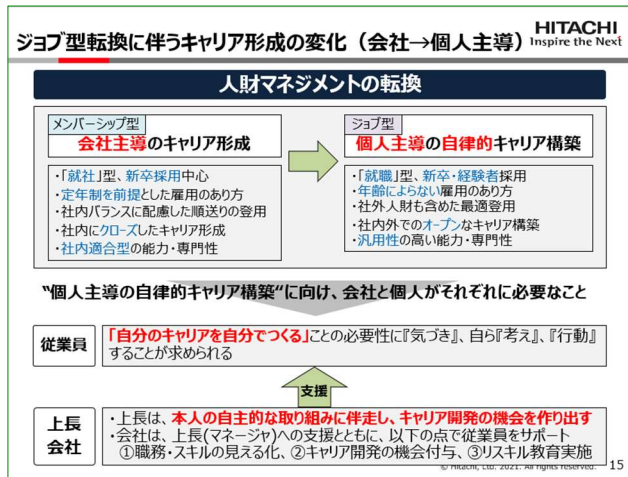
日立がジョブ型人財マネジメントの推進により実現したいのは、イノベーションを生む「組織」と「人財」です。そのためにも、年齢等の属性によらない、能力・意欲に応じた「適所適材」の配置を行う必要がありますが、その前提となるのが、「職務」と「人財」の見える化です。会社は、事業成長の実現に向けて必要な「職務」が見える化し、その遂行に必要なスキル等を明確

にします。一方、従業員の皆さんには、自分がどのような「人財」なのか、すなわち、やりたい仕事や自身が保有しているスキル・能力を見える化、言語化してもらい、会社(上長)と継続的にコミュニケーションを図り、健全な緊張関係をもって、双方ですり合わせをしていくことで、職務と人財のマッチングを図っていきます。



4. 自立型キャリア形成への転換

従来の会社主導のキャリア形成である「メンバーシップ型」から個人主導の自律的キャリア構築である「ジョブ型」への転換で、「個人主導の自律的キャリア構築」に向けて、従業員は自ら考え、行動し、一方で、会社や上長は本人の自主的な取り組みに伴走し、キャリア開発の機会を創り出すことが重要となります。



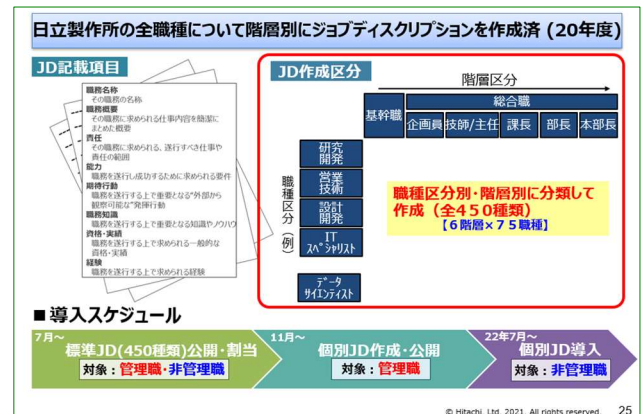
5. ジョブ型導入のステップ

ジョブ型マネジメントは、20年度から始動し、STEP1としてE-learning等を通じて従業員のジョブ型マネジメントへの意識変革を図ってきました。そして昨年度は実際にJDをマネージャ層の皆さんにも作成頂き、「職務の見える化」を推進

して参りました。そして今年度からは、ジョブ型マネジメントを本格稼働すべく、各制度・施策の具体化・ブラッシュアップを推進すると共に、従業員一人一人が自律的なキャリア意識醸成に向けた行動を取っていく活動を推進しています。

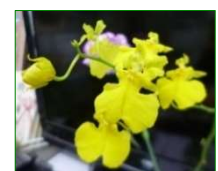
ステップ	ステップ1 (2020)	ステップ2 (2021)	ステップ3 (2022~2024)
ゴール	必要性の認識、意識変革	意識変革からの行動変容	行動定着・習慣化
制度・仕組み	■ 新常态を見据えた働き方の検討・試行 ■ デジタル人財・経験者採用拡大	■ ワークスタイルの最適化 ■ 手あげの仕組み拡充 (FA,社内公募等) ■ リスキル教育の強化	■ 各制度・施策の具体化・ブラッシュアップ ■ 採用・育成・配属・異動・人財育成 ■ 導入施策の活用・浸透
意識・風土	■ 職務・人財の見える化 - ジョブディスクリプション(JD)作成 - グレントリービュー(TR)の導入	■ 職務の見える化 - ジョブディスクリプション(JD)導入・活用	■ 職務の見える化 - 人財の見える化 - 適所適材の実現 - 日々の業務遂行・能力開発・コミュニケーション
行動	■ 自律的キャリア意識醸成 - セルフキャリアチェック ■ マネージャ支援 - GPM人財マネジメント目標 - Leading Virtually 研修 ■ エラーニング・意識調査	■ 自律的キャリア意識醸成 - キャリア研修の拡充 - 自己啓発支援等の強化 - 兼業・副業の検討	■ マネージャ支援 - JDによる役割の明確化 - マネジメントスキル向上 ■ 行動定着に向けた取り組み
4. 多面的なコミュニケーションによる、変革に向けての意識醸成 - 幹部によるタウンホールミーティング、ワークショップ等を通じた認識共有 - 労使でのコミュニケーション (Next100労使委員会等)			

6. ジョブ型の浸透に向けて



日立では全職種について階層別にジョブディスクリプション全450種を作成しました。それぞれのJDには、職務名称、職務概要、責任、能力、期待行動、職務知識、資格・実績、経験が記載され、このJDと自分の能力を比較し、そのギャップを埋める努力することで、能力UPを図ります。本年より、組合員クラスに迄導入しました。導入まで完了はしましたが、本格運用・従業員への浸透という意味ではまだまだ道半ばです。世界の変化は更に加速がかかっています。その変化に立ち向かえる真のグローバル企業としての制度・仕掛けに育てていくには不断のブラッシュアップが必要です。人事制度は導入が目的ではありません。仕掛けに魂を込める作業はこの先も続きます。

今週の会場の花
「オンジューム」
花言葉：気立てのよさ



ロータリーボイス 「トイレは命を救う」

2022年「世界トイレの日」のキーワードは「地下水」

きれいで安全なトイレを使えるのは日本では普通のことですが、世界にはトイレが使えずに屋外で排泄する人が数百万人おり、それが原因となって感染症で毎日何千人もの子どもが命を落としています。毎年11月19日、国連によって定められた「世界トイレの日」には、トイレの大切さを認識し、安全な衛生設備が使えない数十億もの人びとに関する理解を深め、行動を起こすことが呼びかけられています。今年の「世界トイレの日」のテーマは「地下水—不可視なものを可視化する」です。不十分な衛生システムによって人の排泄物が河川や湖、土壌に入り込み、地下水の汚染の原因となっています。しかし、地下水という目に見えないところ、しかも最も貧しく、社会から取り残されたコミュニティで汚染が起きているため、問題が可視化されにくくなっています。地下水は、人間にとって最も大切な淡水源であり、飲み水や衛生システム、農業、工業、生態系を支えています。自然の水源を汚染から守り、持続可能な方法で使用し、人間と地球のニーズのバランスを保っていくことが必要です。2022年の「世界トイレの日」の重要なメッセージは、「衛生を適切に管理することで人の排泄物による汚染から地下水を守れる」ということです。地下水、そして人びとの命を守るには、適切なトイレと衛生設備が大切であること、またトイレを利用できない人が世界にはまだ大勢いることを人びとに伝え、私たちにできる支援を行っていきましょう。

投稿日: 11月15, 2022

★★ 行事の申込受付案内 ★★

- ◆ **忘年例会親睦ゴルフコンペ**
12月15日(木) グランドスラム CC
- ◆ **忘年例会(クリスマスパーティ家族懇親会)**
12月15日(木) 18:00 場所未定
- ◆ **新年休日親睦ゴルフコンペ**
1月9日(祝日・月) グランドスラム CC
- ◆ **第1分区インターシティミーティング**
1月28日(土) ホテル天地閣

今後のスケジュールのご案内

- 12月8日(木) 12:30～ 美かの
「**年次総会**」
- 12月15日(木) 18:00～
「**忘年例会 クリスマスパーティ家族懇親会**」
- 12月22日(木) & 12月29日(木) **休会**
- 1月5日(木) **休会**
- 1月12日(木) 18:00～ 「**新年例会**」

編集後記

2022FIFA ワールドカップの話題に触れずにはいられない。なんと日本が優勝候補の一角であるドイツに勝利した。私もTV観戦していたが、前半の試合展開にストレスが溜まり、前半終了した時点で一旦TVを消し寝室に移動した。日本代表には海外で活躍している選手が多数いるが強豪ドイツにはあのような展開になってしまうのか(涙)と思いながら一旦瞼を閉じた。後半も同じ展開?いや、そんな筈がない。前回大会の悔しさから4年間この日のために準備してきた筈。森保監督のハーフタイムインタビュー時の表情に何かを感じる。寝室のTV電源ON。丁度、後半開始。前半とは全く違う試合展開に期待感が高まる。寝なくてよかった。結局日本が後半2ゴールで見事逆転勝利。世界を驚かせた。日本サッカーの発展には、デットマール・クラマーを中心にドイツとの係り無くしては語れない。(鋤柄会員より教えていただきました。)過去の経緯から今回の勝利はドイツへの恩返しであったと思う。本後記が会報に載る頃にはコスタリカ戦に勝利し決勝トーナメント進出が決まっていることを祈る。追伸)本編集後記の提出期限間際にコスタリカ戦が終わった。まさかの敗退。最後まで諦めず力を出し切って欲しい。頑張れニッポン。(ひ)

発行: 日立港ロータリークラブ(翌例会日)

編集: 会報・雑誌委員会

神山靖基 木村昌永 五来美奈

平田伸一 中野紀子(事務局)

URL: <http://www.hitachi-ko-rc.com>

E-mail: info@hitachi-ko-rc.com